

# 社会科（地理的分野）学習指導案

## 1 単元名

「第2章 日本の姿 5 日本の都道府県」

## 2 単元について

### (1) 単元観

本単元の「日本の姿」は、大項目の第1編「世界と日本の姿」の中に位置づけられる。この大項目は世界と日本の地域構成を主な学習対象とし、世界と日本の地域構成を大観し理解する学習を通して、地域の諸事象や地域的特色を理解する際の座標軸となる視座を養うことをねらいとしている。ここで言う、「地域的特色を理解する際の座標軸となる視座」とは、緯度・経度、分布、位置、面積、人口、境界線、形、地形であると考えられる。本単元の第2章「日本の姿」では、「地域的特色を理解する際の座標軸となる視座」という地域を捉えるために必要不可欠な見方を得ること、またそれらを用いて、我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色を掴ませ、日本の地域構成を大観させる。そして日本を構成する島々や海洋の位置を理解させ、そこで取得した知識から日本が抱える領土問題について多面的・多角的に考察し、表現させる。そして最終的には日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及させるといった指導目的の達成を目指すものである。

我が国は太平洋の中にある島国であるということ、離島の存在があることで領土の面積の10倍もの排他的経済水域を有していること、中国、韓国、北朝鮮、ロシアと島々を巡った領土問題が存在しているということ、国内はかつて、「国」として分かれており、現在は7地方区分に分けられており、さらに47都道府県に分かれてる。

そこで本単元では、第1章で身につけた「世界の姿」を捉えるための知識・技能を基に、世界の中で日本はどういった位置に分布しているのかを表現させるとともに、「世界の姿」で扱った多くの国々に見られる特徴と、「日本の姿」の特徴を比較し、日本の特殊性を捉えさせたい。また日本国内の地域区分や都道府県の名称、位置、範囲といった基本的知識を習得させたい。

第1編「世界と日本の姿」において、第1章「世界の姿」と本単元の第2章「日本の姿」の学習を通して、国や地域の位置、形、大きさ、境界線を捉えることが、地域的特色を考える上で必要不可欠であるという意識を芽生えさせ、今後の地理的分野の学習に対する意欲に繋げていきたい。

本単元では第1時で緯度・経度に着目し、世界地図を用いて日本が地球のどこに位置しているのか捉えさせる。第2時で時差の表し方における技能を習得させ、時差から日本と世界

の諸地域の位置関係を把握させる。第3時では日本の領域の範囲や島々の分布を知識として習得させる。第4時では領土問題を抱える島・諸島の特徴を理解し、領土問題解決の必要性に迫る。第5時では、日本の地域区分、都道府県の分布における基礎的知識を習得させ、第6時では日本の都道府県の特徴の違いから、日本のみならず世界の特色を考える上で重要な要素を捉えさせる。

(2) 生徒の実態

| 質問事項                          | 回答  |
|-------------------------------|---|
| 1 社会科は好きか                     | はい…22 いいえ…8 未回答…3   |
| 2 1で「はい」を選択した人はその理由を教えてください。  | <p>&lt;主な回答&gt;<br/>歴史が楽しいから (多数)</p> <p>&lt;その他&gt;<br/>世界のことを知ることができるから (1)<br/>日本のことを知ることができて楽しいから (1)<br/>いろいろな地域について知ることができるから (1)<br/>文化を知ることができて楽しい (1)<br/>など</p> |
| 3 1で「いいえ」を選択した人はその理由を教えてください。 | <p>&lt;主な回答&gt;<br/>おぼえられない (5) 苦手、難解 (1)<br/>興味がないから (2)</p>   |
| 4 社会科は得意である                   | はい…10 いいえ…17 未回答…3  |
| 5 4で「はい」を選択した人はその理由を教えてください。  | <p>&lt;主な回答&gt;<br/>覚えるのが得意 (4)<br/>勉強したから (4)<br/>*うち3人は特に歴史を挙げている<br/>特に歴史が面白いから (1)</p>  |

|                               |   |
|-------------------------------|---|
|                               | 資料の読み取りが得意だから (1)   |
| 6 4で「いいえ」を選択した人はその理由を教えてください。 | <主な回答><br>おぼえられない…多数<br>地理が苦手…多数 など   |
| 7 日本の魅力にはどのようなものがあるか (複数可)    | 治安 (8) 食 (6) 風習・文化 (5)<br>礼儀・精神 (5) 衛生面 (3)<br>自然 (2) 神社・仏閣 (1)<br>自然 (2) ゆるキャラ (1)<br>歴史 (1) 政治・法 (1) 娯楽 (1)                               |
| 8 千葉の魅力にはどのようなものがあるか (複数可)    | 自然 (13) ディズニーリゾート (4)<br>ピーナッツ (4) チーバ君 (3)<br>水族館 (2) 町がきれい (2)<br>建物 (1) 特産品 (1) 漁業 (1)<br>暖かな気温 (1) 観光地 (1)<br>ゆったりした雰囲気 (1)<br>特になし (2) |

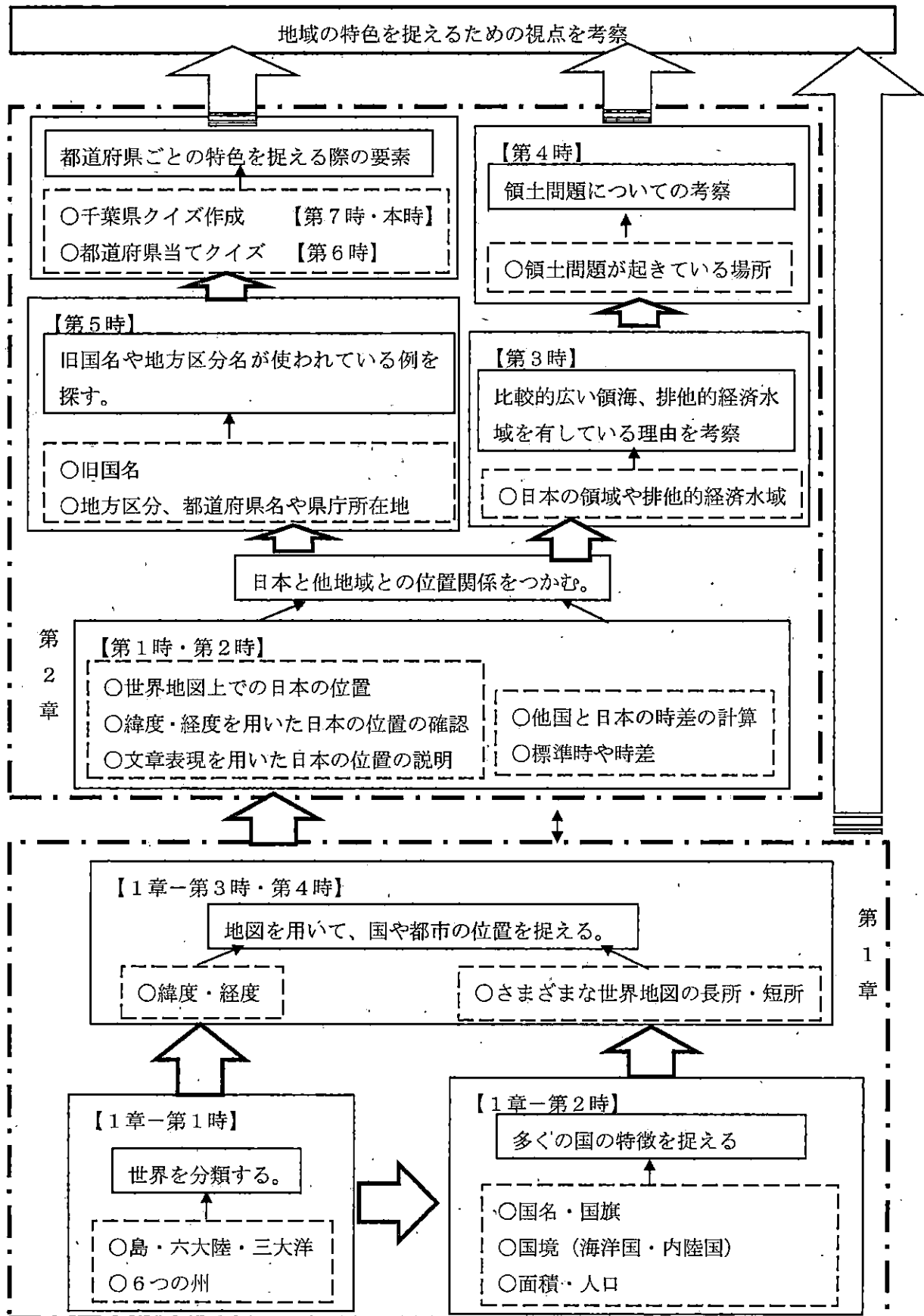
社会科の内容に対してよい印象を持っている生徒が多いが、テストで点数が伸びない、覚えられない、難しいという理由から、苦手意識をもつ生徒も多い。特に歴史と比べると地理的分野に対し苦手意識を持つ生徒が多い。そのため知識偏重型の受け身で聴く授業のみではなく、身につけた知識や技能を用いて生徒が主体的に学ぶ意欲を持ち続けられる授業展開の工夫が必要である。そこでICTを用いた、視覚・聴覚に訴える教材の作成・使用を試みる機会を増やす。また「深い学び」につながる「対話」をいかに授業に組み込んでいくか重視していきたい。

そこで本時は小学校で培った知識や前単元で習得した技能や地図帳、ギガタブ、教科書を使っての調査を班で行わせ、協力して課題を達成する過程で、社会的事象への関心を高めさせ、主体的に学ぶ態度を身につけさせることを目標とした授業展開をしていきたい。

### 3 単元の目標

- (1) 我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。
- (2) 日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。
- (3) 日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

#### 4 思考の深化に対応した単元の指導計画



## 5 本時の学習

### (1) 本時の目標

都道府県の特徴を振り返り、それらを比較し、地域の特徴を捉える上で必要な視点を考察する。

### (2) 「本時の主体的及び対話的な学び」

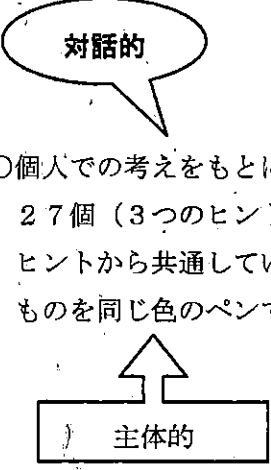
前時で出てきた、抜粋した9つの都道府県のスリーヒントクイズを一度にすべて提示し、計27のヒントの中からいくつかの共通点を探し、○で囲わせる。共通点としたカテゴリでできた理由を説明させる。この班での対話を通して、都道府県の特徴を捉えるための普遍的な要素の存在に気付かせる。

#### 【抜粋したスリーヒントクイズ】

- I ① 2番目に面積が大きい  
② 世界遺産（奥州平泉）がある。  
③ リアス海岸があり、ワカメづくりが有名（岩手県 HP）
- II ① 日本で一番面積が小さい  
② 水不足に悩ませる（晴れの日が多い）  
③ うどん
- III ① 韓国に近い  
② 島が一番多い  
③ 獲れる魚の種類が一番多い（長崎県 HP）
- IV ① 日本最西端の島がある。  
② 年間平均気温が日本一高い  
③ 2021年 奄美とともに世界自然遺産へ
- V ① 加茂勢山（ポンポン山）、三国岳など隣県との境は山である。  
（但馬ふるさとづくり協会 HP、好日山荘 HP）  
② 「古都」として世界遺産  
③ 天橋立（写真は京都府 HP）
- VI ① 地熱発電所の数、地熱電力量1位（経済産業省 資源エネルギー庁 HP）  
② 温泉  
③ 九州地方で一番四国に近い。
- VII ① 鶴舞う形の〇〇県  
② 温泉  
③ 日本を大きく発展させるきっかけとなった富岡製糸場（世界遺産）
- VIII ① ローマと同じ緯度  
② 手袋購入金額2位（青森県庁 HP）  
③ りんご

- IX ①かつお（産出額1位）、さくらえび（漁獲量1位）、冷凍まぐろ（水揚げ量1位）など、漁業がさかん  
 ②県境に富士山  
 ③お茶

(4) 本時の展開

| 指導過程  | 学習内容と活動   | 留意点 (○) 及び評価 (◇)   |
|---|---|--|
| 導入<br>7分  | ○9つのクイズのスリーヒントを見て、9つすべてに都道府県名を入れる。  | ○ワークシートAを配布<br><br>○わからない場合は地図帳やプリントを用いて確認させる。席が近い生徒同士話合せてもよい  |
| <b>【学習課題】</b><br>様々な都道府県のクイズを比較し、都道府県の特徴を捉えるために必要な要素を考える。 |   |  |
| 展開<br>40分   | <p>○ワークシートA内の計27個（3つのヒント×9）のヒントから共通していると思うものを選び、ワークシートBに記入する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>対話的</p> <p>↑</p> <p>主体的</p> </div> <p>○個人での考えをもとに、班で計27個（3つのヒント×9）のヒントから共通していると思うものを同じ色のペンで囲う。</p> | <p>○ワークシートBを配布する。</p> <p>○スリーヒントクイズの共通点探しの説明を行い、個人で考えさせる。</p> <p>○机間指導の際に考察のヒントを適宜出す。<br/>       (例) 緯度経度は何を表すのに必要だったか<br/>       国と国の境目について授業で扱ったが都道府県はどうだろうか<br/>       なぜ手袋が必要になるのだろうか</p> <p>○机を班の形にさせる</p> <p>○ワークシートA (A2サイズ) と4色のペンを各班に配布する。</p> <p>【本時の「主体的及び対話的な学び」】</p> <p>◇観察 (思考・判断・表現)</p> <p>○机間指導の際に考察のヒントを適宜出す。</p> <p>◇観察・ワークシート (思考・判断・表現)</p> |

|                   |  |   |
|-------------------|--|---|
|                   | <p>○班ごとに発表する。</p> <p>&lt;予想される発表内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緯度を使い、他の地域と比較をし位置を示している。</li> <li>・海産物がとれる</li> <li>・気温に関するヒント</li> <li>・温泉に関するヒント</li> <li>・山という語句が含まれるヒント</li> <li>・国境・県境に関するヒント</li> <li>・歴史</li> <li>・世界遺産</li> </ul> | <p>○ペンの色ごとに、共通点として挙げた理由を各班1分で発表させる。</p> <p>○班のワークシートAを黒板に貼る。</p> <p>◇発表（思考・判断・表現）</p> <p>○机を戻させる。</p> |
| <p>まとめ<br/>5分</p> | <p>○前時までの授業と、クイズのヒントの共通点から都道府県の特徴をとらえるためにどこに注目するべきか考える。</p> <p>○発表する。</p>  | <p>◇観察・ワークシート（思考・判断・表現）</p> <p>◇発表（思考・判断・表現）</p>  |

## 6 思考の構造図

